令和6年度9月教育委員会 会議録

開催日時	令和6年9月26日(木) 15:00~17:05	
開催場所	早島町町民総合会館 2階 研修室	
出席者	委員	白神敬祐教育長、栗坂祐子委員、市橋晃委員、岡本善弘委員、加藤和子委員
	事務局	吉見一成学校教育課長、芝原孝典生涯学習課長、貝原丈雄課長補佐
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 (1) 早島町社会教育事業費補助金交付要綱の改正について (2) スポーツフェスタ in はやしまについて (3) 学力・学習状況調査について (4) 早島町 GIGA スクール構想に基づく「1人1台端末」利活用計画について (5) 9月議会報告について (6) その他 3 連絡 4 閉会	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	貝原丈雄	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>白神教育長：朝晩だけかもしれませんが、少し秋の気配が感じられる頃合いになったのかなと思います。元旦の能登大地震で被災した所に、先週末の豪雨があり、1年に2回も被災するという大惨事が起こり、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々に、お見舞い申し上げます。</p> <p>8月の教育委員会が、台風10号の影響で休会となりましたので、夏のことも振り返りながらお話ししたいと思います。</p> <p>今年の夏は、岡山市中心部では、猛暑日が25日連続となり、酷暑となりました。熱中症アラートも出ていて、日中の外出が大変な夏でした。台風10号が</p>

襲来して、台風が来ていないところまで沢山雨が降り、報道では遠隔豪雨と言われていました。本町では、教育委員会も休会いたしましたし、2学期が始まっていた小中学校は臨時休校し、幼稚園は預かり保育がはじまっていたので休園し、幼児・児童・生徒の安全を確保致しました。9月も、感染症や熱中症の対策をして頂きながら、安全安心を優先した教育活動をお願いしています。

8月8日には、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が、初めて発表されました。本庁でも、8日以降、宿日直の人員を増やしていましたが、発生から約1週間（お盆の15日17時）をもって、巨大地震注意への対応要請終了に伴い、本庁でも防災体制を解除致しました。9月は防災月間なので、今年度、小中学校に導入している防災学習教材の活用をお願いしています。

小中の学力については、既に広報誌に結果が載っていて、皆さんへの報告が遅くなっています。議員さんには、9月定例会の全員協議会で報告いたしました。議員さんの中から、中学校の進路状況を教えて欲しいと話しがありましたので、中学校とも共有したいと思います。

株式会社LITALICOさんとの包括連携協定が、明日あります。報道発表資料は付けています。

それでは4点ほどお話し致します。

1点目は、先程9月定例町議会が閉会しました。佐藤町政となり1年が経ち、議長・副議長の改選期でもあり、教育委員会関係の議案や一般質問等につきましては、この後ご報告致します。今日、手話言語条例が制定されましたので、そちらの方が報道されるかと思えます。

2点目は、10月1日から、自転車の保険加入義務化に関する条例が施行されますので、小中学校の保護者の方に周知するように伝えています。

3点目は、8月6日に開催されました、岡山県人権教育推進委員会第55回会議で、子どもの健やかな育ちに影響を与える問題を解決するために、学校園と家庭・地域との連携を充実させる上で、必要な取組等について審議ということで、各委員さんが、それぞれ話をしておられました。岡山県人権教育推進プランの第4次のもので出来ていて、それについての進捗状況や取り組みについての報告もありました。

4点目は、8月22日と23日に、5年に1度回ってくる、中国五県町村教育長研究大会が、今年岡山が当番でありました。1人海外出張で来れない方がいましたが、他は全員参加されました。文部科学省で岡山県出身の梅崎さんが5点ほど話をされて、ちょうどその頃、教職調整が13%になるような文科省の概算要求をしたという報道があった直後辺りでした。

本日も、色々な議題報告等もございますので、よろしくお願い致します。

2 議事・報告案件

(1) 早島町社会教育事業費補助金交付要綱の改正について【資料説明】

白神教育長：御承認を頂きましたので、本日9月26日から施行となります。

(2) スポーツフェスタ in はやしまについて【資料説明】

白神教育長：名前が変わって初めてで、色々と実行委員さんのご苦労もあったと思いますが、ご感想や何かございませんか。

加藤委員：どれ位の人数の方が参加されるんでしょう。

芝原課長：名簿での参加者が約500人位で、プラスで当日のオープン参加がありますので、個人的には、思っていたよりは来られると思います。種目によって参加人数にバラつきはありますが、運動会から形を変えて行うのは初めてなので、今年やってみて、来年やろうと声が出るかどうか、その場合はどこをどう変えていけばいいのか、終わってから反省会も込めた実行委員会を行います。

岡本委員：コロナ前だと、500人をはるかに超える人が集まっていたのかな。

芝原課長：いたと思います。各自治会のテントがたくさんありましたし、地区によっては高齢化などで人が集まりにくいというような声も出ていましたが、500人以上は参加されていました。

岡本委員：住区によってはバラつきがあるんですか。

芝原課長：参加されない自治会もあります。自治会長が集まった時も温度差はありました。自治会で出なくても、自治会の枠を超えてチームを組んで参加される場所もあります。

白神教育長：プレイパークはどこでするんだったかな。

芝原課長：南のサブグラウンドで午後にやります。競技自体は12時過ぎまで。全部が終わるのが14時です。

白神教育長：全然出てこない自治会はどれくらいあるの。

芝原課長：現時点では9つくらい。自治会として出ないから有志の任意団体で出る場所もあります。

岡本委員：終わってみて、気軽に参加出来たねという反応が出てくれば、成功だと思います。

(3) 学力・学習状況調査について【資料説明】

白神教育長：町は2年に1度していて、全国や県でやらない教科（社会・理科・中三は英語も）をしています。今回だけの結果を見るだけではなく、改善されている教科もあります。テストの点以外に資料「令和6年度 児童・生徒質問紙調査」「みんなが輝く未来へ 学校改革プロジェクト」を付けています。何かご意見やご感想などございませんか。

加藤委員：昨日広報誌が届きました。大事なことから紙面いっぱいに掲載されているので

すね。

白神教育長：早島町は、小学校も中学校も1校しかないので、県も公表していませんので、町民の方にも知ってもらい、地域やご家庭の方も一緒になって、少しでも改善に繋がるようなことが協力して出来ればなと思い、広報誌に掲載しています。

栗坂委員：早島町の学校改革プロジェクトと、質問紙の項目等を関連付けて分析されているのが、すごくいいなと感じました。自分の肌感覚だと、多くの子ども達が、学びの冒険プロジェクトの「学校の授業時間以外に、普段、1時間以上勉強している」のかなと思ったんですが、実際はこのような結果で、ちょっとビックリしました。この結果を、ご家庭にお知らせすることで、多くの家庭は、ちょっと気を付けてみようかとなるかと思います。数字というのは説得力があると思うので、いいなと思います。

白神教育長：時間をだらだら過ごすよりも、集中してやるのも必要です。この学習時間だけで、平均点を超えている教科も沢山あるので、そういう意味では、集中してやっている子どももいるのかなという見方も出来なくはない。学校での勉強の成果も出ているはずなので、家庭学習が全てではありませんが、勉強をする習慣を付けていくことも必要だと思います。

岡本委員：新聞読んでいて気になったのが2つありました。1つは、かつてOECDの学習調査で、世界でトップクラスだったフィンランドが、順位をすごく落としました。そのフィンランドが、学習の見直しで、パソコンやタブレットから離して、もう一度鉛筆を持って文字を書かせる。紙に自分の考えをまとめさせる。かつて総合的な学習が導入された時に、学習の基礎基本は何かを、私達すごく話し合った記憶があります。

もう1つは、50代の教員が「最近、子どもの書く文字が、小さい間違いがあっても平気だ」と新聞に投稿されていました。基礎基本をいい加減にしていたら、タブレットやパソコンなどを使っても、砂上の楼閣ではないかという気がします。今の教育現場で、基礎基本を問うているのか、そのようなことが話題になっているのか、考えてしまいます。

白神教育長：基本的に、教えるべきことは決まっているので、それをどこまで徹底するかという部分もあるのかなと。子ども達が大人になって、どのような時代を生きていくのかもありますし、学校での授業全てをパソコンでしているわけではなくて、目当てをノートに書いたりしているし、提出物も出させていると思うので、先生方も時間がない中、目を通したりコメントを入れたりも必要だろうし、大学なんかも全てインターネット出願になる時代ということもあるので、慣れさせることも必要だし、社会人になり、職業によっては持って出張に行ったりと思うと、これからの子ども達は、パソコン抜きでは生きていけないのかなとも思います。正確な字が書けるとか、暗算が出来るなど、教養の部分も必要だ

と思います。

岡本委員：教育は、変えていい部分と変えてはいけない部分がある話しをした覚えがあります。変えてはいけないのは「不易」という言葉も教えて頂きました。

白神教育長：基礎基本の徹底の部分も、不易だと思います。プログラミングなど、新たに始まったものもあるし、ずっと変わらず守っていくものと、時代の流れに合わせて変えていくバランスの問題もあるのかなと思います。

加藤委員：字がまともに書けない子が増えてきて、スマホを持って遊んでいる子を見ると、時代はそうかもしれないけど、基礎基本は身に着けていないといけないなと感じます。

白神教育長：スマホも安心安全なんかの部分もあるし、親との連絡もあるけど、ゲームなども入っているかもしれませんので、使い方もあるのかなと思います。

市橋委員：子供がタブレットで問題を解いたり、漢字を書いたりしているのを見ると、あれで分かるようになるのかわからないなと思います。

経年変化の表を見た時に、学年によって生徒のレベル感も違うでしょうけど、年々成績が悪くなっているんじゃないかな。学習のやり方が、過去の方が良かったことを表してしまっているのではないかと心配になります。仮に早島がG I G Aスクールで、タブレットを先行してやっているけど、他の地域より悪くなっているのなら、それはあまり良くないのではと思えなくはない。後ろには戻れないと思うので、何か方法を考えなければと思います。

白神教育長：表を縦に見るか横に見るか、その学年がどう変わって来たかの見方もあると思います。学年による特徴もあったり、小学校だと担任の先生の影響が大きくなったりもするので、先生方が元気に、子ども達の前に立っていただけるような環境を作っていけたらと思います。

(4) 早島町G I G Aスクール構想に基づく「1人1台端末」利活用計画について

【資料説明】

白神教育長：小学校746Mbpsにしないといけないというのは、来年度必ず予算をとらないといけないんですか。

貝原課長補佐：令和7年度中に、国の推奨する帯域を確保しないと、補助金が貰えません。

白神教育長：今年度更新する市町が27のうち4つあったかな。

貝原課長補佐：はい。令和6年度に端末を更新する自治体は、岡山県内で4市町です。

この4つの計画全て、国の雛型があり、端末を更新するのに国の補助金を使う自治体は全て、これを作って公開しないとイケないことになっています。

(5) 9月議会報告について【資料説明】

白神教育長：何かお気づきの点とかございましたら、お願いします。よろしいですか。答弁

とは関係ありませんが、町長が、給食費を無償化していますが、物価高騰なので、当初の額では、お米の値上がりなどもあり、予定していたメニューが食べにくくなっているのです。10月から、当初の額になる位の上乗せをして給食を作る。年度末までもたないので、12月に補正をあげると言われたので、先生方の給食費の値上げに繋がってくる可能性があるかなと思います。

岡本委員：通学路の安全のことはいつも出てきますが、今年度に入って、子どもの事故の報告はありますか。

吉見課長：大きな事故はなかったと認識していますが、さつき荘の前で、事故にはなっていないけど、横断歩道ではない所を渡ろうとして、車にひかれそうになったのが1件、中学生の自転車の乗り方が良くなって、近隣の方が不快に感じられたことはありましたが、事故にはなっていません。

岡本委員：この前から、教育長さんをはじめ、多くの方々が子ども達の登校の様子を見て下さって、ありがとうございます。子ども達が実際どれほどのスピードで自転車を走らせているか、どの位の子ども達が横断歩道を渡るのか、百聞は一見に如かずなので、朝少しでも見て頂けるとありがたいです。

白神教育長：私たちは毎日ではないので、毎日立って頂いている方のご苦勞に頭が下がる思っています。

岡本委員：以前、建設課にお願いしたことです。2号線の高架工事をやるのに併せて、若宮方面から駅に向かう県道も、少し整備が出来るならして欲しいし、町内の他の生活道路も、大きな工事に合わせて、ある程度整備するとか考えて欲しいと話しました。安全を確保する為にも、少しずつ改善して頂ければありがたいです。

(6) その他

貝原課長補佐：令和6年度岡山市町村教育委員会委員研修会のご案内【資料説明】

3 連絡

【レジュメに記載】

吉見課長：次回の教育委員会は、10月30日（水）13：45～小学校の応接室で開催を予定しておりますので、現地集合でよろしくお願ひ致します。

4 閉会